

# 学校図書館問題研究会 第24回大会(山陰大会)のご案内

## 人が広げる 学校図書館の これから

2008

学校図書館問題研究会



学校図書館問題研究会は1985年の結成以来、子どもたち一人ひとりの「知る喜び・読む楽しさ」を支援する学校図書館を追究してきました。近年、学校図書館をめぐる状況は揺れ動いています。予算削減・職員配置の後退などの動きが各地で起きています。また、「読書」と学力向上を結び付けて考える風潮が高まるなかで、読書そのものの意義について問われています。だからこそ、専門職員としての力が求められているのです。

本大会では、専門職員を核にして作り出される豊かな学校図書館サービスの実践報告や分科会をおこないます。また、講演では、鳥根県で積極的に図書館政策を進めた片山善博氏に、いま学校図書館に何を期待するか、お話しいただきます。

専門職員がいることで、広がる学校図書館の将来像をぜひ一緒に探っていきましょう。

日 時： 2008年8月3日(日)～5日(火)  
会 場： 玉造グランドホテル 長生閣 〒699-0201 島根県松江市玉湯町玉造331  
TEL. 0852-62-0711 FAX. 0852-62-0772

主 催： 学校図書館問題研究会 (<http://homepage3.nifty.com/gakutoken/>)

後 援： 島根県教育委員会・鳥根県教育委員会・松江市教育委員会  
島根県公共図書館協議会・島根県学校図書館協議会・島根県高等学校図書館研究会  
鳥根県図書館協会・鳥根県公共図書館協議会・鳥根県学校図書館協議会

申込期限： 6月30日(月) 必着 期限厳守でお願いいたします。

### 【大会日程】

8月3日(日)	12:00	受付(玉造グランドホテル 長生閣)	コンベンションホール 秀峰
	13:00	開会行事・総会(「私たちの課題」提案)	
	14:00	<p><b>実践報告1 伝えたい! 「つながる学校図書館」 ～新人司書5年間の発信～</b> 津谷 知里 (三重県立尾鷲高等学校長島校司書)</p> <p>山間の小規模高校に、大学を出たての新人司書が赴任。一年後、分校化の話を持ち上がり、長年続いてきた司書の配置に危機が訪れる。配置の継続を訴えながら、専任司書として学校図書館・司書をどのように発信してきたか。また、一人職場の学校図書館を「学校経営品質」への位置づけ、地域開放の推進、「読まず嫌い」な生徒たちへの働きかけ、教職員との連携などによって「つながる学校図書館」へと変えてきた5年間の取組みについて報告します。</p> <p><b>実践報告2 人がいることで学校図書館はこう広がった ～3年間の実践より～</b> 実重 和美 (島根県東出雲町立東出雲中学校司書)</p> <p>小・中学校図書館への専任司書配置率が10パーセントに満たない島根県で、数人しかいない中学校の専任司書として、前例もなにもない学校図書館での悪戦苦闘の日々。それでもその中で、貸出数やリクエスト件数も飛躍的に伸びていき、また、東出雲町の小・中学校で統一された「情報メディアを活用する学び方の指導体系表」をもとに、授業での図書館利用も活発になりつつある。どのようにして学校の中で、学校図書館を位置づけていったのか。3年間の実践報告です。</p>	

8月3日(日)	17:00	終了	各 ナ イ タ ー 会 場
	18:00	夕食 (大宴会場「八雲」)	
8月4日(月)	19:00	<p><b>ナイター</b></p> <p><b>A：図書館専任をめざして</b> (担当：北海道) 北海道では、学校司書(実習助手)が図書館と教科などを兼務しています。その実態調査の報告や、兵庫県で「兼務」から「専任」に戻った人の事例をもとに、今できることを探ってみませんか？</p> <p><b>B：ちょー簡単！POPを作ろう</b> (担当：熊本) POPを作ったり、本の紹介文を書くのが苦手な方大集合！簡単にできる立体的なPOPを作ってみませんか？実際に現物を作成しますので、オススメの本1冊とカッターを持参して下さい。終了後には参加者オススメ本リストが手に入る仕組みで、ちょーお得です。</p> <p><b>C：絵本の読み聞かせ これがコツ？ どれがコツ？</b> (担当：東京) 絵本の読み聞かせをうまくやるには？子どもたち自身が読み聞かせをする場合には、どんな注意が必要なの？実演や高校生ボランティアへの指導の実践報告を通して、みんなで読み聞かせのコツについて考えましょう。</p> <p><b>D：利用者とのコミュニケーション上手くいらっしゃいますか</b> (担当：福島) 利用者への言葉かけに迷ったことはありませんか？また、資料を利用しない来館者への働きかけ、していますか？小学校司書、高校司書の事例報告をもとに利用を広げるコミュニケーションのコツを一緒に考えてみましょう！</p> <p><b>E：連携づくりの第一歩 ースローネットワークを楽しもうー</b> (担当：滋賀) 熊本の学校図書館支援キャラバン、滋賀の学校図書館ボランティアの聞き取り調査などを素材に、人と人がゆっくりとつながる、誰にでもはじめられる連携づくりを探ってみましょう。</p> <p><b>F：学校図書館に人の配置はすすんでいるけれども・・・</b> (担当：岡山) 「人の問題」を考えるナイターです。参加者一人ひとりがレポーターです。各地の情報を持ち寄り、学校図書館を取り巻く状況を一緒に考えていきましょう。</p> <p><b>G：お話の部屋</b> (担当：島根) 昔話には、「子どもの成長する姿」や「生きる知恵」が多くあります。連綿と続いてきた大切な文化を守り伝えていきたいと願い、活動を続けているおはなしグループの協力を得て、山陰地方ならではの土地言葉での昔話や、とっておきのお話をお聞かせします。</p> <p><b>屋台ナイター</b> 好評だった屋台ナイターを今回も行います。書き込み！司書のホンネとタテマエ/10分でわかる山陰/Library NAVI/誰でも簡単ホームページ/「〇〇」の次の一冊/学校図書館改造計画/図書館クエスト がブースを設けています。1粒で何度もおいしい屋台ナイターへぜひ！</p>	コ ン ベン シ ョ ン ホ ール  秀 峰
	21:00	終了	
	9:00	<p><b>講演</b> <b>「学校図書館の使命と可能性」</b> <b>講師 片山善博氏</b> (慶應義塾大学大学院法学研究科教授・前鳥取県知事)</p> <p>近年、子どもの読書に対する社会的関心が高まり、学校図書館についてもその必要性が認識されつつあります。しかし、学校現場では、学校図書館の機能が正しく理解され、十分に活用されているとは言えません。こうした中であって、鳥取県では、1999年の片山善博前知事の就任以来、「図書館は民主主義の砦」であり、地域の知を支える重要なインフラであるというその信念の下、積極的に県下の図書館整備事業を推進し、学校図書館においても、専任・専門・正規の司書配置を進めています。</p> <p>本講演では、こうした県独自の図書館政策をおこない、「子どもの読書サポーターズ会議」のメンバーでもある片山氏の図書館にかける思いを伺い、学校図書館の使命とは何か、学校図書館の可能性を追求し、具現化するために、現場で働く私たちに何ができるのかといったことを考えるご提言をいただきます。</p>	

8月4日(月)	12:00	昼食 (2F 大宴会場「八雲」)	各分科会会場
	13:00	<b>分科会</b> <b>① 「つながる学校図書館」づくりを考える</b> (担当:三重) 実践報告1を受けた分科会。本当に必要とされる学校図書館づくりとは何でしょうか? 今、しなければいけないことは? ワークシートをもとに学校図書館の現状を把握し、ニーズを掘り起こし、コンセプトの設定をしてみましょう! それを図書館・司書からどう発信し、学校の内外に「つながり」を築いていくか。一緒に考え、話し合ひましょう。  <b>② 人がいない図書館から 司書がいる図書館へ 一何が変わったか</b> (担当:島根) 実践報告2を受けた分科会。追加報告「まずボランティアから一やがて司書が来た!」を受け、人がいない図書館から、「司書」がいる図書館になったことが、学校図書館や学校全体にどのような変化をもたらしたかを検証し、学校図書館に携わる職員は何をめざすべきかを考えましょう。  <b>③ ちいさなことから始めよう! 学校図書館サービスチャンス発見シート</b> (担当:長野) 長野支部では、学校要覧を手がかりに、図書館サービスのチャンスを発見するためのアイデアシートを試作しました。初心者や短時間勤務の職員も気軽に使えるものをめざしています。実用報告を受けてアイデアを交換し、図書館アピールの妙案を模索しましょう。学校要覧をご持参ください。申込者に事前記入シートを郵送します。(HPで入手可)  <b>④ 特別支援教育を必要とする子どもたちへのサービスを考える</b> (担当:岡山) 特別支援を必要とする子どもたちに、楽しく豊かな学校生活を保障するために、学校図書館はどのようなサービスをすればよいでしょうか? 岡山での取り組みをレポートしてこれからの学校図書館サービスについて考えていきます。  <b>⑤ 改訂版「貸出五条件」を問う!</b> (担当:兵庫) 貸出をのばす視点で「貸出五条件」が作られて20年。コンピュータ化など学校図書館を取りまく状況は一変し、見直しの必要性が指摘されています。今年の分科会や第6回研究集会で討議された新たな視点を加え、現代に即応した改訂版を提案します! 「読書の自由の保障」、「利用者のプライバシー」など、論点はいっぱいです。みんなで一緒に考えましょう。  <b>⑥ 公共図書館と学校図書館支援</b> (担当:東京) 鳥取県立図書館が県内全高等学校図書館へ行っている支援活動の様子、東京の公共図書館が行っている学校図書館支援サービスの現状を報告します。参加者からも便利なサービスや、望む支援などを語ってもらい、公共図書館と学校図書館の連携のあり方を探ります。  <b>⑦ 教職員利用案内からサービスが見えた!</b> (担当:埼玉) 教職員利用案内を作るなら、何を載せますか? どの学校に転勤しても「図書館が使える!」と思われるために、どんなアピールが必要でしょうか。埼玉の高校で作った利用案内をもとに、現状と理想をふまえ、教職員向けの具体的なサービスを一緒に考えてみましょう。  <b>⑧ 読書で遊ぼう ~読書へのアニメーション~</b> (担当:鳥取) 子どもを楽しく読書に導くためのメソッド「読書へのアニメーション」。就学前・小学校、中学・高校と対象別にワークショップを開催。倉光信一郎氏と一緒に読書で遊んでみませんか。課題図書:絵本『千の風になって』新井満著/佐竹美保イラスト(理論社)と「卒業ホームラン」重松清著『日曜日の夕刊』所収(新潮社)を大会前二週間以内に読んできてください。	
	17:00	終了	
	18:00	<b>全体交流会</b> (大宴会場「八雲」) 20:30 終了 ★終了後、各県企画があります。ご自由に参加ください。	
8月5日(火)	9:00	<b>全体会</b> <b>分科会報告</b> <b>総会「私たちの課題」討論・採決</b> ★会員はぜひ参加をして、みんなで議論しましょう。 <b>役員選出</b> ほか	秀峰
	12:00	閉会行事	

## 申込方法

同封の申込書に必要事項を記入し、**FAX**でお申し込みください。  
お申込後、2週間以内に確認書ならびに請求書をお送りします。到着後、指定口座に1週間以内に振り込んでください。

申込先：〒690-0877 松江市春日町28-3

**ヤマネツーリスト「学図研第24回大会」係**

TEL：0852-60-0120 FAX:0852-60-0121

振込先：銀行名：山陰合同銀行（さんいんごうどうぎんこう）

支店名：法吉支店（ほつき）

口座番号：普通 3601100 口座名：有限会社ヤマネツーリスト 代表取締役 山根義人

**申込締切：2008年6月30日(月)必着！（※保育の申込は 6月20日(金)必着です）**

- ①参加費 全日程参加（会 員） 5,000円（大会報告集『がくと』代はすでに年会費に含まれています）  
全日程参加（非会員） 5,500円※  
一日のみ参加 3,000円※ ※非会員で大会報告集『がくと』希望の場合は別料金  
全日程参加（学 生） 2,000円※（送料込み 1,000円）  
一日のみ参加（学 生） 1,000円※

- ②宿泊および宿泊費 お申込先着順にて受付いたします。  
★子ども・幼児の宿泊料金は、申込書裏面料金一覧をご参照のうえお申し込みください。

- ③キャンセル料 キャンセル日によってはキャンセル料が必要になります。申込書裏面をご参照ください。

- ④分科会・ナイター 分科会・ナイターは必ず第2希望まで記入してください。  
申込多数の場合は、希望に添えないことがあります。

- ⑤締切後の宿泊 締切を過ぎた宿泊申込には応えられない場合があります。お早めにお申し込みください。

- ⑥申込用紙 申込用紙が必要な方は、学校図書館問題研究会の公式ホームページからダウンロードできます。  
公式ホームページ <http://homepage3.nifty.com/gakutoken/>

- ⑦保育 対象：3歳以上  
時間：8月3日(日) 12:30～17:30  
8月4日(月) 8:50～12:00 13:00～17:30  
8月5日(火) 8:50～12:30  
費用：子ども1人につき 一律4,000円（参加日数に関わらず。保険・おやつ込み）  
※8月4日（月）の昼食代および宿泊代は含みません。  
申込：参加申込の所定の欄に、お子様の氏名・年齢を記入して **6月20日(金)までに** お申し込みください。  
後日、大会事務局より保育に関するアンケートを送付させていただきます。

**大会事務局** 漆谷 成子（うるしだに しげこ）  
勤務先： 島根県立松江南高等学校 TEL.0852-21-6329 FAX.0852-21-1975  
E-mail：s\_urushidani@yahoo.co.jp

**会場アクセス** 玉造グランドホテル 長生閣 <http://www.choseikaku.co.jp> をご参照ください。

下記の時間帯には、**無料送迎マイクロバス**が出ます。

8月3日(日) 11:30～13:30（JR 玉造温泉駅⇒玉造グランドホテル長生閣）

8月5日(火) 12:00～13:00（玉造グランドホテル長生閣⇒JR 玉造温泉駅）

【自家用車】 高速道路山陰道・国道9号線から玉造温泉へ。

【飛行機】 米子空港・出雲空港より空港連絡バスで、JR 松江駅へ。

【高速バス】 各高速バスで、JR 松江駅へ。

【JR】 玉造温泉駅に停まる特急は少ないので、時刻表をお確かめください。

特急の停まる最寄り駅はJR 松江駅です。

★JR 松江駅からは ⇒JR・普通列車で玉造温泉駅へ。約10分。

⇒一畑バス：⑤番乗り場 玉造温泉行き で約30分。

<http://www.ichibata.co.jp/bus> 松江管内時刻表をご参照ください。